



どんよりな日が続き梅雨明けが待たれる今日この頃、待合室のディフューザーではそんな気分が吹き飛ぶ香りでお迎えしています。日頃の歯磨きはいかがですか？
歯と歯茎の間に毛先を小刻みに当てて！ちょっとした工夫でスッキリ気分爽快！

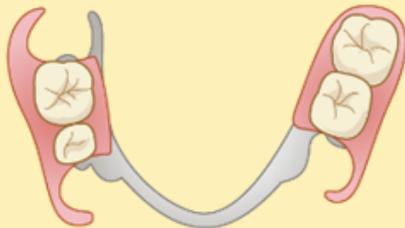
入れ歯ってどんな種類があるか知ってますか？

歯を失った場合、ブリッジやインプラントなどの方法で歯を回復する方法があります。しかしながら、歯の多くを失っていたり、インプラントの適応でない場合等は**義歯**を選択することになります。今月は入れ歯の基本的な事柄について皆さんにシェアしたいと思います。

入れ歯は主に2つに分ける事が出来ます。

①部分入れ歯

②全部入れ歯



①の部分入れ歯は主に**歯の欠損が少ない場合**に用います。例えば、奥歯を失っていてブリッジ等が出来ない場合この方法を選びます。入れ歯の支えに残っている歯に金属のバネをかけ、入れ歯を支えます。そのため、歯に負担がかかること、バネが見えるため見た目が気になる場合があります。

②の全部入れ歯は、**全ての歯を失った場合**に用いられる入れ歯です。

アゴの骨がどの程度あるか等診査し、型取りを行います。上の全部入れ歯の場合、上アゴ全体を覆うため、使いこなすには調整の他に慣れも必要です。

出来上がるまでの入れ歯の製作ステップ

- ①事前診査→②型取りを行う→③噛み合わせの高さを決める
- ④試適を行う(洋服で例えるなら仮縫い)→⑤完成→⑥調整



厚生労働省の歯科疾患実態調査によると、**歯の寿命において一番短い歯でおよそ50年、長い歯でおよそ66年となっています。**

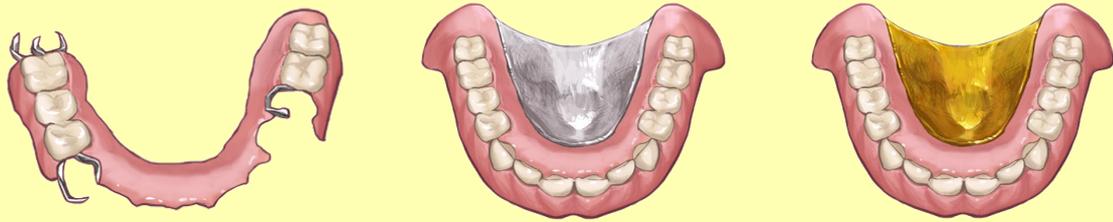
日本人の平均寿命は男性でおよそ77歳、女性でおよそ84歳といわれている今日、歯を失ってから20~30年の毎日を支える義歯(入れ歯)は非常に大切であり、どのような義歯を入れるかで**QOL(クオリティオブライフ=生活の質)が充実するか決まってくる。**

裏面につづく⇒

芝浦桂歯科診療所の特徴として、**入れ歯専門の熟練した技術を持った歯科技工士が常駐しています。**型取りは歯科医師が担当しますが、誰が製作するかで義歯の良し悪しが決まると言っても過言ではありません。**同じ入れ歯でも作り手で大きく変わるのです。**また、入れ歯を製作するにあたって保険と自費で使える材料が大きく異なります。



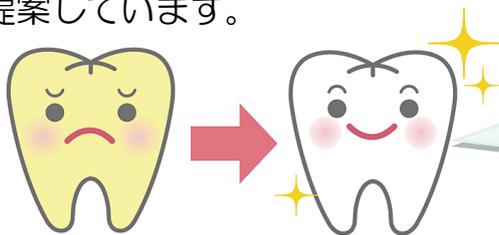
芝浦桂歯科診療所では、保険診療の入れ歯でも快適に過ごせるように努めますが、使用できる材料や方法に限界があるのも事実です。自費診療の入れ歯では、バネが目立たない物や、見た目が美しく、上アゴが薄くてより快適な義歯もご提案できますので、今の入れ歯でお悩みの方がいらっしゃいましたらお気軽にご相談いただけたらと思います。



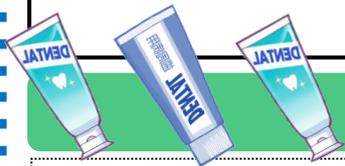
ホワイトニング ご存知ですか？

歯を手軽に白くする方法として、クリーニングの他にホワイトニングという方法があることをご存知でしたか？以前は削ってセラミックにしていた歯も、気軽に自然な白さを手に入れる事ができます。

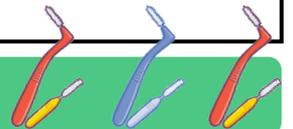
ホワイトニングには **①オフィスホワイトニング** **②ホームホワイトニング** と2つの方法があり、それぞれに特徴がありますが、芝浦桂歯科診療所ではその方に合った施術方法をご提案しています。



一緒に悩みを解決しましょう。
お気軽にお問い合わせ下さいね。



SPTジェルは万能です！



芝浦桂歯科診療所では、普段から歯周病ケアとして、ゲンキブラシと共にSPTジェルをオススメしていますが、SPTジェルはいわゆる歯磨き粉ではありません。

歯周病を治療の一環として、皆さんに使っていただいています。この時に、ゲンキブラシで磨いた後に、**歯間ブラシにもSPTジェルをつけて使っていますか？ただ歯間ブラシを通すだけよりも、歯と歯の間にしっかりお薬が浸透します。**是非お試しください。使い方が分からない方はいつでもご説明致しますので、お気軽にお声かけください。



夏季休暇のお知らせ

下記の通り休診させていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い申し上げます。

8月14日(火)・15日(水) 休診